

行雲流水

No.158 令和4年1月26日発行

「学びの山」を懸命に登る

校長 寒河江 正人

今、3年生は、**高校入試の真っ只中**。

誰しも人間だから、**不安や焦り**を感じながら、**猛然と試験勉強**に励んでいる。

3年生の**生徒諸君一人ひとりの進路実現・自己実現が叶う**ことを心から祈っています。

さて、子どもも大人も、**試験**を受ければ、「**その結果**」が気になるのは、誰しも同じこと。

「**いい結果**」を手にした時の「**満足感・達成感**」といった「**喜び**」は欲しいものです。

では、今年度の「**中間・期末テスト**」に向かう「**プロセス（過程）**」は、どうだった？

4月6日の始業式、4月7日の入学式、「**新たな決意**」でスタートしたはずの1学期。

今日までのおよそ10ヶ月間。あなたは「**どんな過ごし方**」をしてきましたか？

「**定期テスト・入試**」を「**山の頂**」にたとえれば、みなさんは**時間**をかけて登りました。

「**登り方（学び方）**」は、一人ひとりみんな違います。

「**ぐんぐん速く登れる人**」もいれば、「**ゆっくりじっくり時間をかけて登る人**」もいます。

もしかしたら、「**登り方**」がわからなくて、「**道に迷った人**」もいたのかもしれませんが。

「**登り方がわからないよぉー**。」って、誰にも伝えられないまま過ごした人もいたのかも。

「**学ぶというプロセス（過程）**」は、「**速さを競う争い**」ではありません。

「**自分に合った学び方**」で「**少しずつ、確かに、前に進むこと**」こそが大切なのです。

「**山の頂**」は、動きません。逃げません。

あなたが、「**登ってみよう（学んでみよう）**」と思えば、必ず登れます。

あなたが、「**あなたに合った登り方（学び方）**」を見つければ、必ず登れます。

あなたが、「**登ろう（学ぼう）とする一歩**」をあきらめなければ、必ず登れます。

次の「**3学期期末テスト**」までは、これから**およそ3週間**。

時間は、**有限**。でも、「**適正な努力の先にある可能性**」は、**無限**ですよ！！

さあ、あなたは「**どんな登り方（学び方）**」で**チャレンジ**しますか？